

延岡市の一大観光イベント「延岡花物語」の実行委員会は22日、

「このはなウォーク」

(2月23〜24日)の会場となる同市野地町の

五ヶ瀬川右岸堤防を彩

る「風車」の製作指導

を岡富中学校(瀬戸山

初博校長)で行った。

風車は市内の中学生が

3千本作る計画で、堤

防に「風車アート」を

描いてイベントを盛り

上げる。

風車アートは今年で

3回目。堤防約1500

延岡市に赤い風車3千

本で「のべおか花物語

2019」の文字と桜

マークを、黄色い花で

県のシンボルマーク

「ひなた」を描く。風

車の素材は従来、厚紙

だったが、今回からポ

リプロビレン(PP)

に変更して強度をアッ

ブさせた。

岡富中の指導は風車

アートの責任者の柳田

憲広さん(52)ら2人

で、1年生の各クラス

の代表者10人に教え

た。カッターを使う工

程などに注意しながら、図面に合わせてP

Pシートをカットして

羽根の部分を作り、ス

トローの軸に通して完

成させた。

10人は今後、各クラ

スで他の生徒に作り方

を教える。1組学級委

員長の坂元晴心さんは

「夢中になって作るこ

風車の作り方を教わる

岡富中生(22日、延岡

市の同校)

とができた。副委員長

と一緒にみんなに教え

たい」と話した。

今後、市内の全中学

校に材料を配布し、生

徒が3千本の風車を作

製。会場では桜や菜の

花と見事な競演を見せ

る予定だ。

# 延岡花物語 堤防に3千本の風車

## 1/3 実行委 岡富中生に作り方指導

